

Lesson 3 言語コミュニケーション

Work 5 聴き方トレーニング

言葉を使ったコミュニケーションについて考えていきましょう。言葉を使ったコミュニケーションでは、受け手の聴き方が、話し手の話に大きな影響を及ぼします。コミュニケーションに責任を負うのは、決して話し手だけではなく、話し手と聴き手の双方なのです。

- ① 3人組になり、1回目の話し手 聴き手 観察者を決めます。
- ② 話し手と聴き手は、90°の角度になるように座ります。観察者は二人が見えるところに座ります。
- ③ 話し手は、昨日の目覚めてから寝るまでのことを、できるだけ詳しく話します。ただし、話したくないことは、カットします。
- ④ 聴き手は、次の指示に従って聴きます。
- ⑤ 観察者は、二人のやりとりを観察します。
- ⑥ 各ラウンドが終わるたびに、「コミュニケーション チェックシート」に記入します。

第1 R (30秒)	
黙って、うなづいたりもせず、一生懸命にひたすら聴く。	

第2 R (1分)	
首を縦に振ってうなづいたり、「ふんふん」「へえ」「そう」「それから」などの短いあいづちを打ちながら聴きます。	

